

共産主義者同関西地方委員会・機関誌『烽火』

●復刊第1号(66年6月15日・共産同統一委員会関西地方委員会)

- ①「政治情勢の特質と我々の運動目標」 佐伯 武
- ②「労働運動の転機と今春闘」 八木沢二郎
- ③「〈70年危機〉へのわれらの任務」 土筆太郎
- ④「労働運動活動家の当面する諸問題」 榎原 均
- ⑤「プロレタリア独裁」 田原 芳

●「号外」(67年5月15日・共産同関西地方委員会・関西戦旗社)

- ①「日本資本主義の展望と労働運動」 八木沢二郎
- ②「労働運動の転換とわれわれの組織」 竹野 巖
- ③ I 教育労働者からの報告 共産同関西教育労働者委員会
- II 電機労働者からの報告
- III 鉄鋼労働者からの報告
- IV 繊維労働者からの報告 繊維社会主義研究会
- V 電通労働者からの報告

●第2号(67年6月×日・関西戦旗社)

- ①「プロレタリア独裁への道—我が同盟の緊急の任務について—」共産同関西地方委員会(田原 芳)
- ②「日米反革命同盟と帝国主義ナショナリズムに抗し、世界革命の一環
・国際反戦闘争を闘いぬけ！」 共産同関西地方委員会
- ③「沖縄闘争のスローガンについて」 『烽火』編集局・文責S
〈前線からの報告〉
- ④「I この飛行機をベトナムにいかせるな！」(・・砂川現地報告) 大和 元
- ⑤「II 敵の階級的独裁には、プロレタリアートの階級的連帯の実力闘争を」
(・・国労5・2スト支援・・) 西 六郎
- ⑥「共産党『自主独立路線』の批判」 八木沢二郎
- ⑦「プロレタリア独裁の党建設にむけて」 佐伯 武

●第3号(67年8月×日・関西戦旗社)

- ①「主張・日本帝国主義と70年安保」
- ②「最近における世界市場の分割」 旭凡太郎
- ③「労働運動の転機とわれわれの組織(二)」 竹野 巖
- ④「10・21闘争総括をめぐる諸問題」 高寺良一
- ⑤「共産党『自主—独立路線』批判(下)」 八木沢二郎
- ⑥「中国文化革命に対する我々の態度」 野崎 進
- ⑦「アメリカにおける新しい波」 葛木曾津彦

●第4号(67年9月25日・関西戦旗社)

- ①「活動の新しい段階と我々の組織」 共産同関西地方委員会(八木沢二郎)
- ②「中国文化革命に対する我々の態度(二)」 野崎 進

- ③「アメリカにおける新しい波(二)」 葛木曾津彦
 ④「現代帝国主義と70年安保」 社学同関西地方委員会
 ⑤「秋の反戦闘争と公務員賃闘の方向とは何か」 一向 健
 ⑥「現地にみる三菱三原不当配転＝解雇撤回闘争」 榎原 均

●第5号(67年11月3日・関西戦旗社)

- ①「佐藤訪ベトナム訪米実力阻止闘争に対する共産主義者同盟関西地方委員会の基本態度」
 共産同関西地方委員会(田原 芳)
 ②「佐藤内閣打倒！70年安保条約粉碎！沖縄米軍政打倒！－10・21国際反戦闘争を闘い、
 11・12佐藤訪米を阻止せよ！」 共産同関西地方委員会
 ③「社会主義の当面する焦眉の課題」 共産同関西地方委員会(田原 芳)
 ④「現代帝国主義と70年安保(2)」 社学同関西地方委員会
 ⑤「党の合法的舞台における活動の原則について(1)」 吉村 進
 ⑥「国家と議会—小選挙区制粉碎闘争に対する我々の態度」 竹野 巖
 ⑦「70年安保と沖縄問題」 佐伯 武
 ⑧「ゲバラ＝カストロ路線と我々・・・」 一向 健

●第6号(67年12月7日・関西戦旗社)

11・12第二次羽田闘争

- ①「10・8、11・12闘争と権力の動向と我々」 共産同関西地方委員会(田原 芳)
 ②「全学連に対する破防法の適用を許すな！」 共産同関西地方委員会(田原 芳)
 ③大衆ピラ
 (1)「世界革命、暴力革命の旗のもとに、階級闘争を前進せしめよ」 共産同関西地方委員会
 社学同関西地方委員会
 (2)「11・12羽田闘争をふまえ11・20全国反戦、11・21総評、12・4国際反戦、統一行動を
 戦闘的に闘いぬけ！70年安保粉碎へ前進せよ！」 共産同関西地方委員会
 (3)「世界革命・暴力革命の旗のもとに結集せよ！新社会実現の為の戦いに参加せよ！」
 共産同関西地方委員会
 ④大衆ピラの発行について 共産同関西地方委員会・情宣局
 ⑤「現代帝国主義と70年安保(3)」 社学同関西地方委員会(高原浩之)
 ⑥「共産主義者同盟の組織総括」 共産同関西地方委員会(八木沢二郎)
 ⑦「戦後資本主義の現段階」 共産同関西地方委員会(田原 芳)

●第7号(68年1月31日・関西戦旗社)

- ①「日本労働者階級に対する共産主義者同盟の任務」 共産同関西地方委員会(田原 芳)
 ②「我々の緊急の任務＝世界党建設に向けて」 一向 健
 ③「革命党建設の諸任務」 佐伯 武
 ④「I 自衛隊—自衛隊の現況—」 葛木曾津彦

●第8号(68年2月29日・関西戦旗社)

- ①「佐世保闘争総括・エンブラ闘争と日本革命」 旭凡太郎

- ②「主張・同盟第7回大会と我々の課題」 共産同関西地方委員会(田原 芳)
- ③「主張・世界党建設の諸任務」 佐伯 武
- ④「平和共存—1959～1964」 野々宮武雄
- ⑤「I 自衛隊—自衛隊の現況(2)」 葛木曾津彦
- ⑥「国家と議会」 竹野 巖
- ⑦「春闘における職場活動家の任務」 榎原 均
- ⑧「日本帝国主義と70年安保」 社学同関西地方委員会

●第9号(68年5月21日・関西戦放社)

- ①「主張・再び『同盟第7回大会と我々の課題』」 共産同関西地方委員会(田原 芳)
- ②「地区党活動に関する決議と若干の補足」 共産同関西地方委員会
- ③「三里塚・王子・沖縄闘争と70年安保闘争」 共産同関西地方委員会
- ④「反戦青年委員会の意義と任務」 共産同関西地方委員会
- ⑤「旧共産主義者同盟と反スターリニズム」 野々宮武雄
- ⑥「現代資本主義と恐慌」(投稿) 佐山 徹
- ⑦「国家と議会 III」 竹野 巖
- ⑧「自衛隊 III」 葛木曾津彦

●第10号(68年6月15日・関西戦放社)

- ①「6・16全関西政治集会を成功させ、70年安保に向け大衆的実力闘争部隊を形成せよ」 共産同関西地方委員会
- ②主張・「社会主義と我々の態度」 共産同関西地方委員会(田原 芳)
- ③「60年安保と70年安保—統一戦線をめぐって」 共産同関西地方委員会
- ④「新たな昂揚をASPAC実力阻止へ発展させよ！」 共産同関西地方委員会(高見沢洋一)
- ⑤「国家と議会 IV」 竹野 巖
- ⑥「自衛隊 IV」 葛木曾津彦
- ⑦「68年春闘と公労協の闘い」 大崎 悟
- ⑧「革命的反戦闘争の任務」 社学同関西地方委員会

●第11号(68年9月30日・関西戦放社)終刊

- ①「『烽火』廃刊にあたって」 田原 芳
- ②「『烽火』編集をおえて」 関西地方委員会・「烽火」編集局長・竹野 巖
- ③「主張・『世界同時革命』とは何か？」 田原 芳
- ④「自衛隊(V)」 葛木曾津彦

補足●再刊1号(70年8月15日・大阪せんき社)

- ①「再刊にあたって」 「烽火」編集委員会
- ②「世界プロレタリア独裁へむけた綱領問題」 風巻ひろし(高見沢洋一)

はじめに

第1章共産主義および共産主義社会

1 共産主義社会の理解におけるエンゲルスとマルクスの対立

2 宇野弘蔵の「経済原則」

3 分業と所有および価値規定

4 共産主義および共産主義社会

第2章世界過渡期および世界プロレタリア独裁国家

1 世界プロ独樹立—世界過渡期—社会主義—共産主義社会

2 連邦制と統一共和制

3 連邦制と統一共和制—その2

4 世界プロレタリア独裁国家および世界党の諸政策

5 世界プロレタリア独裁国家および世界党の諸政策—その2

6 無償労働の組織化

7 無償労働の組織化—その2

8 社会主義社会への過渡における追討戦

第3章共産主義社会の第一段階

1 共産主義社会の第一段階

2 共産主義社会の第一段階における国家組織

3 価値規定および労働の二重性の止揚

③「戦略論1 党—軍—統一戦線の序」

AIF西日本合宿レジュメ(八木沢二郎)

④「戦略論2 価値論・国家・市民社会(上)」

大木伸一

⑤「運動・組織論総括 大阪中電マッセスト 総括と展望」

共産同関西地方委員会